



[発行元] 埼玉民主フォーラム  
〒330-0063  
さいたま市浦和区高砂3-15-1  
TEL.048-833-1710  
FAX.048-833-1722

埼玉民主フォーラム <https://minshuforum.jp>

# 埼玉民主 フォーラム

2023 秋号

埼玉県虐待禁止条例改正案

県民の声が

## 異例の撤回に追い込む



子どもだけの登下校や外遊び、子どもだけの短時間の留守番。これらも虐待に該当する、という現実離れした内容の条例案を自民党県議団が提案し、全国に衝撃を与えた虐待禁止条例の改正案。

福祉保健医療委員会では、民主フォーラムの辻議員、小川議員をはじめ各委員からの質疑で次々と問題点が浮き彫りになるも、委員会で自民・公明の賛成で可決(写真)。しかし、SNSなどで問題点が拡散され、子育て世代を中心にまたたく間に反対の声が広がり、署名運動も始まりました。

その結果、自民党県議団は9月定例会最終日に、自ら議案を撤回するという異例の事態に追い込まれました。

多数派を握る自民党会派が、圧倒的な世論を前に採決を断念したのは、例がありません。

民主フォーラムでは、虐待問題についてのプロジェクトチームを近日中に発足し、虐待禁止策の提案をしていく方針です。

### 何が放置・虐待にあたる? (自民委員の説明より)

● 親がごみ捨てに行く際の短時間の留守番	虐待
● 子どもだけの登下校	虐待
● 高校生と小学生での留守番	虐待
● 子どもだけで公園で遊ぶ	虐待
● 回観板を親が玄関先で受け取る	虐待ではない

## 子ども医療費助成、拡大へ

大野知事は、子ども医療費の助成対象(現行は就学前まで)を、通院については小学3年生まで、入院については中学3年生までに拡大する方針を明らかにしました。来年度からの実施を目指します。

市町村によってはすでにこれを上回る範囲を無料化している自治体もありますが、県助成の拡大によって財政負担が軽減され、さらに子育て支援策が拡充されることが県の狙いです。

## 一般質問に4議員が登壇

6月定例会

### 白根大輔 議員

「学校内での傷害事件への対応について」  
他 11 項目

[動画はこちら](#) →



6月定例会

### 武田和浩 議員

「県内各地域へのドクターカーの導入について」  
他 9 項目

[動画はこちら](#) →



9月定例会

### 水村篤弘 議員

「一人暮らしの認知症高齢者の支援について」  
他 11 項目

[動画はこちら](#) →



9月定例会

### 細川 威 議員

「視覚障害者の支援策について」  
他 8 項目

[動画はこちら](#) →



## 来年度予算要望書を知事に提出

10月13日、来年度の予算要望書を大野知事に提出しました。

162項目にわたる要望内容は、日頃会派に寄せられた県民の皆様からの意見に加え、49の各種団体や県内市町村からの要望に基づくものです。



上段：選挙区 下段：会派役職

### 所属議員

埼玉民主フォーラムは、立憲民主党・埼玉県市民ネットワーク・無所属議員から構成される会派です。



熊谷市  
代表  
たなみ ひさあき  
**田並 尚明**



さいたま市南区  
幹事長  
きむら いさお  
**木村 勇夫**



所沢市  
政調会長  
みずむら あつひろ  
**水村 篤弘**



川越市  
総務会長  
やまね ふみよ  
**山根 ふみ子**



越谷市  
広報局長・副政調会長  
いとう こうじ  
**辻 浩司**



上尾市・伊奈町  
団体局長  
まちだ こうすけ  
**町田 皇介**



川口市  
財務局長  
しらね だいすけ  
**白根 大輔**



さいたま市見沼区  
副政調会長  
たけだ かずひろ  
**武田 和浩**



さいたま市北区  
副団体局長  
おがわ ひさし  
**小川 寿士**



越谷市  
副総務会長  
ほそかわ たけし  
**細川 威**



さいたま市浦和区  
副広報局長  
のむら れいこ  
**野本 恵子**



入間市  
副財務局長  
みづた きょうこ  
**泉津井 京子**

# 小川ひさし県議会レポート

## 埼玉県議会6月定例会

埼玉県議会6月定例会は、6月17日に開会し、7月7日に閉会しました。提出された議案は、特定小型原動機付き自転車電動キックボード等に関する交通ルール等の施行に伴う条例改正など6件と予算の伴わない議案のみの提出となりました。

補正予算の提出の無い定例会は、4年ぶりのことでありましたが、知事は「6月の大雨被害対応に必要な予算等は既存予算の範囲内で対応できる」と説明しました。



## ○ 順天堂大学附属病院(さいたま市緑区)の開院予定・令和9年11月

### 福祉保健医療委員会トピックス

▶ 6月の定例会の中では「順天堂大学附属病院整備の進捗状況について」がテーマになったようですが、どのような内容の計画なのですか?

埼玉県では、県北地域などの医師不足地域に対し、勤務医を確保することが大きな課題となっています。このため、県北地域等に医師派遣を行う拠点として、順天堂大学医学部附属埼玉国際先進医療センター(仮称)を誘致し、現在整備が進められています。計画の概要は次の通りです。

順天堂大学附属病院整備の進捗状況について		保健 資料2
<b>1 概要</b>	<b>4 進捗状況</b>	
○予定地：浦和美園地区の裏有地（約3.0ha）・市所有地（約4.7ha） ○主な施設：大学附属病院（一般病床800床）、大学院教育・研究施設	<b>項目</b>	<b>進捗状況</b>
<b>2 主な経緯</b>	実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>副知事とさいたま市副市長との連絡会議を毎月実施</li> <li>大学、さいたま市との事務連絡会議を毎月実施</li> </ul>
平成26年10月 大学附属病院整備計画を公募 (条件：医学系大学院の併設、医師確保困難地域などへの医師派遣に積極的に協力)	病院整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学が基本設計を実施、並行して各種行政協議を実施</li> <li>環境アセスメントが開始、工事に沿って進捗中</li> </ul>
平成27年3月 医療審議会の答申を受けて病院整備計画を採用	医師派遣	<ul style="list-style-type: none"> <li>済生会加須病院への医師派遣を実施</li> <li>今後、他病院でも医師派遣が実現できるよう、引き続き、大学と病院との協議を促進</li> </ul>
平成30年3月 医療審議会の答申を受けて開院延期を承認		
令和4年4月 医療審議会の答申を受けて、令和9年中の800床の開院・ 令和4年度からの医師派遣を条件に計画を承認		
令和5年2月 済生会加須病院への医師派遣を開始		
<b>3 整備計画</b>		
基本設計 令和4年11月～令和5年11月 実施設計 令和5年12月～令和7年2月 建設工事 令和7年4月～令和9年5月	令和9年1月 開院	

【医師派遣】令和5年2月1日から、「済生会加須病院」に対し、順天堂大学から専門医の医師派遣が開始されています。また、現在県内の医療機関から84名の医師派遣の希望が寄せられており、県は「今後、他病院でも医師派遣が実現できるよう、引き続き大学と病院との協議を促進していく」と説明しました。

## 大宮工業高校の場所に新校を設置(浦和工業高校と統合)

県教育委員会では、社会のニーズに対応した特色ある県立高校づくりを推進するため、再編整備による新校の概要や基本方針などを内容とする「魅力ある県立高校づくり第2期実施方策」を策定しました。

### 再編整備の進め方



埼玉県立大宮工業高校(出典 大宮工業高校HP)



#### 国際感覚を身に付けたグローバル人材を育成する高校の設置

- 和光国際高校と和光高校の統合
- 岩槻高校と岩槻北稜高校の統合
- 秩父高校と皆野高校の統合



#### アニメーション・美術分野で活躍できる人材を育成する高校の設置

- 越生高校と鳩山高校の統合



#### ビジネス分野で活躍できる人材を育成する高校の設置

- 八潮南高校と八潮高校の統合



#### 先端産業分野で活躍できる人材を育成する高校の設置

- 大宮工業高校と浦和工業高校の統合



県内初の工業に関する学科及び情報に関する学科の併置校として、大宮工業高校と浦和工業高校を統合し、現在の大宮工業高校の場所に新校を設置します。新校は、令和8年度に開校します。令和8年度入学者選抜から生徒募集を行います。

### Topics

## 師匠の西川きよしが自伝を出版

「大人になったら西川きよしさんの弟子になりたい!」今から50年前、当時小学2年生の私は決意しました。その夢が膨らむ中、高校卒業と同時に西川きよしに弟子入り。西川家の一員として4年6ヶ月間の修行、西川ひさしの名前で漫才師デビュー。師匠が昭和61年夏の参議院議員選挙に当選。その後、参議院議員西川きよしの秘書として政治の世界に入り、現在に至っています。

今回の自伝の中で「弟子から議員になった小川君」と紹介されています。弟子入りから50年を経て子どもの頃から憧れた師匠西川きよしが出版した自伝の中で、私のことを書いてもらえたことに感動です。



# 小川ひさし県議会レポート

埼玉県議会9月定例会に自由民主党議員団より提出された「埼玉県虐待禁止条例の一部を改正する条例案」は、10月6日に開催された福祉保健医療委員会で審議されました。改正案には、「児童を住居その他の場所に残したまま外出することその他の放置をしてはならない」また「県民は、虐待を受けた児童を発見した場合は、速やかに通告又は通報をしなければならない」とする内容の「児童の放置の禁止」規定を盛り込み、その中で県に対しては「児童の放置の防止に資する施策を講じるものとする」との規定も盛り込まれていました。

## 子どもを自宅で留守番させることなどを禁止する条例改正について

私は、条例改正案の審議を行った福祉保健医療委員会の委員として、自由民主党議員団の提案者に対し条例改正案について質疑し、反対の立場から討論を行いました。しかし、委員会では自由民主党議員団などの賛成多数によって可決され、10月13日の本会議において成立する見通しでありました。

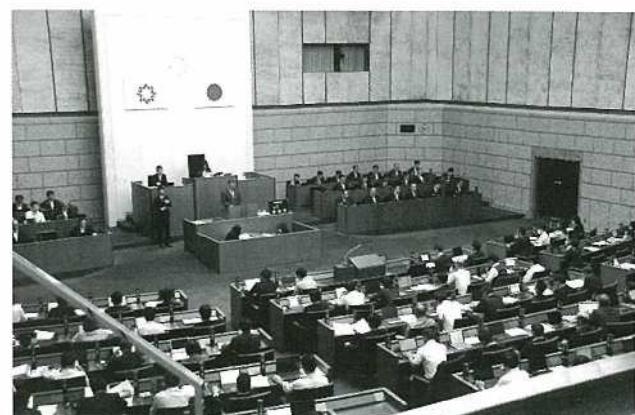
## 反対！県民世論の圧倒的な民意によって、条例案を取り下げ！

ところが、10月10日、自由民主党議員団より可決された条例案を取り下げる旨の発表があった後、10月13日の本会議に撤回請求が提出され承認されました。

### 〈委員会等で明らかにされた具体的な禁止事項の例〉

- 短時間でも子どもに自宅などで留守番をさせること
- 子どもだけで登下校させること
- 子どもだけで公園などで遊ばせること

※ 子ども→小学3年生以下は義務・4年生から6年生までは努力義務



# 委員会では、下記内容の質疑を行い反対の立場から討論しました。

## 【福祉保健医療委員会における質疑の中で述べた意見】

- <放課後児童クラブの待機児童や利用したくても利用できない世帯が多くある>
- 子どもを留守番させざるを得ない状況は、親が働いているなどやむを得ない事情がある場合が多くある。
- 子どもを放課後児童クラブに入所させたくても、待機状態にある子どもがさいたま市だけでも300人とも800人とも言われている。経済的な問題で申込さえ諦めている世帯さえあるのが現状。
- さいたま市は、ようやく全児童が利用できる放課後の居場所づくりに取り組み始めた。しかし、市内全域に整備していくためには、相当な年月、費用、人材の確保が必要となる。この取り組みを市内、県内で実現させることが先決である。

## <学校の登下校に親などが付き添うことについて>

- 学校の登下校についても小学3年生以下は親などの付き添いがなければ放置とみなすとしているが、通学班制度もなくした学校もある中で、非現実的ではないか。
- 私立小学校に通う児童の中には、電車も利用していることもあり、全て親が付き添うことができるのか。

## <親が仕事を続けられるのか？>

- 親などは、子の下校時間に合わせて迎えが必要となる中で親は仕事を続けられるのか？
- 職場の事業主は、従業員が条例による義務を課せられることによって、仕事時間の調整をする必要があるなど相当混乱することになるのではないか。

※ 質疑後に、私が会派を代表し反対討論を行い、民主フォーラムは反対しました。

### プロフィール

- 1964年 大阪市生まれ
- 1982年 近畿大学附属高校卒業後、西川きよし氏に師事。  
(~4年6ヶ月間の内弟子修行)
- 1986年 参議院議員 西川きよし氏 秘書(私設)
- 1987年 西川きよし政策担当秘書
- 2011年 さいたま市議会議員選挙初当選
- 2015年 さいたま市議会議員選挙二期目当選
- 2019年 さいたま市議会議員選挙三期目当選
- 2020年 第15回マニフェスト大賞最優秀政策提言賞受賞
- 2023年 埼玉県議会議員初当選
- 趣味 3人の孫たちと遊ぶこと



# 小川ひさし県議会レポート

## 「来年度予算要望書を知事に提出」

10月13日、私が所属する会派「埼玉民主フォーラム」は、来年度の予算要望書を大野知事に提出しました。12月定例会では、本会議一般質問に初登壇することも決定しました。皆様から日々頂いております暮らしの中からの声を県政に反映することができますよう努力して参ります。



### 活動報告

## 「児童福祉施設などで暮らす子どもたちの声を県政へ」

### 虐待などによって親・家族と一緒に暮らすことができない子どもたち

保護者のない子どもや虐待されている子どもなど、環境上養護を要する児童を入所させて養育を行うことを目的とした児童養護施設は、現在、埼玉県内には22施設があります。その他、児童心理治療施設、児童自立支援施設などに約1,500人の子どもたちが生活しています。県議会議員として活動をスタートした5月より、県内の児童福祉施設をできる限り訪問し子どもたちの生活環境における課題などについて、聞き取り調査を続けています。

### <児童心理治療施設・嵐山学園>(嵐山町) 7月31日訪問

児童心理治療施設は、家庭環境、学校における交友関係その他の環境上の理由により社会生活への適応が困難となった子どもを、短期間入所させ、又は保護者の下から通わせて、社会生活に適応するために必要な心理治療及び生活指導を行う施設です。特徴としては、心の治療を行うために医師が常駐しており、また施設内に小中学校の分校を併設しています。この嵐山学園は、児童精神科医師が施設長を務めています。このような傷ついた心の治療と生活支援、学校教育を受けることができる施設は県内に1施設しか存在しません。(※学校を併設しない高年齢児を対象とする施設はさいたま市に1施設あります)虐待などによって心が傷つき精神疾患を持つ子どもたちは増えています。こうした現状において、わずかに1施設のみで対応できるのか?例えば、大阪府には6施設あります。埼玉県内においても、さらに心が傷つき精神科医療を必要とする子どもたちの医療環境の整備が必要です。



### 選挙で一票を投じることができない子どもたちの声なき声を聞き県政へ届けます!

虐待などによって心に疾患を持つ子どもたちに対して医師やセラピストによる治療・カウンセリングなどが受けられるよう環境の充実に向けて取り組みます。

## 応援したい学校や教育施策を指定して寄附できる制度の創設！



Q)市議会議員当時、市立小・中学校の保護者負担(PTA寄附)を軽減して、公費負担を増やすこと。また、自発的に学校へお金も含めて寄附したい方が寄附できる仕組みを提案していたが、その理由は？

**小川**

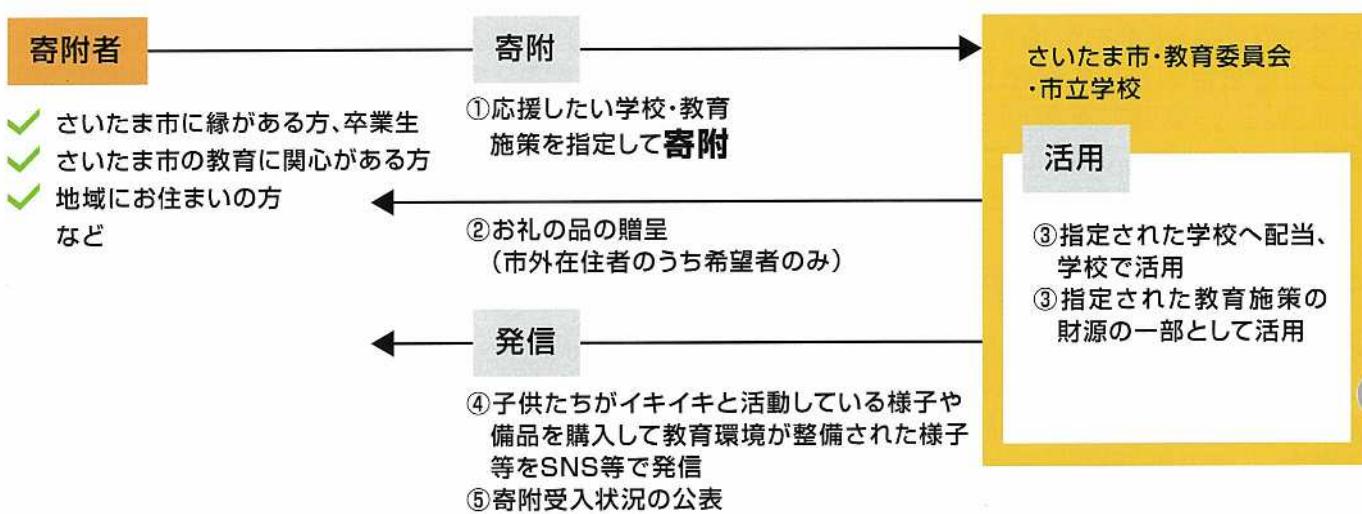
これまで、さいたま市立の小学校、中学校にお金を寄附したいと希望しても寄附を受け付ける仕組みはありませんでした。一方で、多くの小中学校において毎年多額のPTA会費から寄附を受けていました。(現金は受けられないため物品で)しかし、実態は学校が買いたい品物を決めてお金はPTA会費で支払うということが多々ありました。本来は、学校の備品など公費で購入が必要がある物品をPTA寄附に頼らなくても良いように学校予算を増やすことに力を入れて取り組んできました。

### 学校を指定してお金を寄附できる制度の創設「さいたま MY SCHOOL ファンド」

一方で、例えば遺産相続の一部を地域の市立小学校へ、あるいは卒業した市立中学校へ寄附したいと希望しても、これまでお金の寄附を受け付ける仕組みがませんでした。そこで、市議会議員として最後の議会となった令和5年2月定例会において市長に対して

①教育における学校予算を増やし安易にPTA寄附に頼らないこと。

②その上で、純粋に自発的に学校に寄附をしたいと希望する方に対する正規に寄附を受け付けられるふるさと納税制度を活用した新しい制度を創設することを提案しました。当時、清水市長から前向きかつ積極的な答弁があり、令和5年7月より新制度がスタートしました。



### Profile 小川ひさしプロフィール

1964年大阪市生まれ

1982年近畿大学附属高校卒業後、西川きよし氏に師事。(～4年6ヶ月間の内弟子修行)

1986年参議院議員西川きよし氏秘書 秘設

1987年西川きよし政策担当秘書

2011年さいたま市議会議員選挙初当選

2015年さいたま市議会議員選挙二期目当選

2019年さいたま市議会議員選挙三期目当選

2020年第15回マニフェスト大賞最優秀政策提言賞受賞

2023年埼玉県議会議員選挙初当選

趣味3人の孫たちと遊ぶこと



令和5年7月1日より新制度  
がスタートしました。応援  
したい学校や教育施策を指  
定して寄附できる制度です。

制度の詳細はQRコードをご  
覧ください。



# 小川ひさし県議会レポート

5月臨時会を開催



大野知事、民主フォーラムのみなさん

5月臨時会では、どのようなことが審議され、どのように決まったのですか？

5月23日選挙後初となる埼玉県議会5月臨時会が開会しました。臨時会では議長、副議長の選任。また、物価高騰への対応を中心とした補正予算議案（一般会計約183億8千万円）など4議案を可決、同意・承認しました。

## 補正予算の主な内容

### ○「物価高騰の影響を受ける生活者に対する緊急支援」約46億8千万円

- ・子育て世帯生活支援特別給付金の支給
- ・子どもの居場所づくり拡大への支援強化など

### ○「物価高騰の影響を受ける事業者に対する緊急支援」約115億4千万円

- ・特別高圧電力を使用する中小企業等に対する支援
- ・福祉施設、医療施設等に対する支援など

### ○「物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援」約21億6千万円

- ・中小企業等における原材料の転換等への支援
- ・企業の価格転嫁に向けた支援など

## 所属委員会が福祉保健医療委員会に決定

○ 福祉保健医療委員会では、どのような取り組みを行いますか？

福祉保健医療委員会への所属が決まりました。児童福祉の推進や高齢者福祉の推進など、さいたま市と埼玉県が連携して取り組む必要があると認識しているテーマについて市議会での経験を活かして取り組みたいと考えています。

## 活動トピックス

Topics of Activities

## Topics

## 大宮別所小学校内に整備された放課後児童クラブを訪問

さいたま市は、今年度より2校の市立小学校内に放課後児童クラブを整備しました。そのいずれも北区の大宮別所小と泰平小学校です。

放課後児童クラブにおいては、施設の老朽化などによって立ち退きを余儀なくされた場合や利用希望者の増加によって新たに施設が必要となる場合にその物件を確保することがとても困難な状況にあります。そこで、小学校の余裕教室を放課後児童クラブに転用することについて市議会で取り組んで参りました。学校内への整備については、学校側の理解が必要なことや施設設計、工事着工と早くとも3か年以上の期間が必要となります。現在、さいたま市内においては、300人を超える子どもたちが利用を希望していながら利用できていない待機状況にあり、その待機児童の解消が急務です。さらに、市内全域においても市立小学校など公共施設を積極的に活用するなどの対応が求められます。今後とも、待機児童解消に向けて相川あやか市議、永井りな市議と協力連携して取り組んで参ります。



大宮別所小内の放課後児童クラブ「うちゅう」

## Topics

## 北区内の駅頭活動

選挙後も、北区内の駅頭活動を通して県議会報告を行っています。4年間できる限り駅頭活動を継続して参りたいと思います。県政に対するご意見ご要望をお聞かせいただきますようお願い申し上げます。



## Topics

## 地域イベントに参加

5月は、「大盆栽まつり」や「花と緑の祭典」、「埼玉社会福祉事業協会フェスティバル」などに参加致しました。



枝野幸男議員、永井りな市議

# 埼玉民主 フォーラム 県議会議員 木村イサオ

ACTIVITY  
REPORT

活動報告

南区版

2024年(令和6年) 新春版

## 県議会レポート

編集・発行

埼玉県議会 埼玉民主フォーラム  
さいたま市南区支部

〒336-0022 さいたま市南区白幡6-12-1-101  
TEL&FAX. 048-861-1368

明けましておめでとうございます。  
昨年4月には、県議会議員として5期目の県議  
会に送つて頂きました。これからも地域の皆様と  
ともに、いろいろ意見を頂きながら「命を守る」  
「生活をする」「ために汗をかい」てまいります。  
今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



さて、12月定例県議会は、12月4日に招集され、12月22日に閉会し、知事から提案された補正予算案や条例改正案など計47議案を可決・認定・同意しました。

以下、12月定例県議会の主な内容です。

○補正予算の総額は、約134億円

この134億円の補正予算の主な内容は、夏の記録的な高温を原因とした水稻の高温障害等(約5億円)により被害を受けた農業者への支援(種苗や肥料購入経費の補助)や、児童生徒の増加に対応した特別支援学校の整備(県立川口特別支援学校の教室等の増築)の為の経費等です。

また、国の補正予算成立を受けて、食料品価格等の物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者を支援するため、国の「コテフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく補正予算を適用し、当面対応すべき事業について補正予算が成立しました。

○条例案

条例案では、困難な問題を抱える女性への支援体制を強化するため、埼玉県婦人相談センターを

新たに設立するため、国が「コテフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく補正予算を適用し、当面対応すべき事業について補正予算が成立しました。

新型コロナは5類に移り、日常生活が戻つてきました。今年はボストコロナに向けて、物価高対策等の生活を守るために、働いてまいります。地域のことや生活のことなどご相談があれば、遠慮なくなんでもおじ相談ください。

今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

2024年がスタート。

埼玉県男女共同参画推進センターに統合等をするための改正が決まりました。これによりワントップで、相談者が抱える様々な困難に対応する」とが出来ます。

### ○一般質問に登壇

私は、木村イサオが一般質問に登壇しました。

野次話をはじめとする執行部に対して、10項目の質問を致しました。以下、主な質問です。

- ・県内企業の働き方改革と人手不足への対応について
- ・県立高校の工アコン代への支援について
- ・うどん振興について
- ・県立高校の入試改善について
- ・特別支援学校の環境改善とさいたま市との連携
- ・協力について
- ・デジタル教材を使った子どもの交通安全教育について
- ・など質問しました。良い答弁を頂いたと思つてます。

### 木村イサオ プロフィール

木村 勇夫(きむら いさお)  
1967年6月20日生まれ 56歳 ひつじ年

香川県立高松高等学校

早稲田大学政治経済学部卒業

小沢一郎政治塾3期生

大型クレーンの熱血営業マン

衆議院議員高山さとし公設第一秘書

宅地建物取引主任者 マンション・管理業務主任者

現在:埼玉県議会議員として、(5期目)

埼玉県を全国的に売り込むべく奮闘中!

●常任委員会 環境農林委員

●特別委員会 人材育成・文化・スポーツ振興

特別委員 議会運営委員

営業マンから政治の道へ~木村イサオのイサオログ~

ブログ毎日更新中!! [木村イサオ](#) で検索



●連絡先 〒336-0022 さいたま市南区白幡6-12-1-101

TEL&FAX. 048-861-1368

E-mail : [web-kimura@go.jp](mailto:web-kimura@go.jp) URL : <http://www.pwd.net/i-kimura/>

木村イサオ  
県議会議員



1月  
改選前の会派「埼玉民主フォーラム」。8人で会派を組んでいました。



9月  
県内の各種団体様との意見交換会。50近くの団体様より、様々なご意見を頂きました。



3月  
予算特別委員会で大野知事をはじめ執行部に質問。



10月  
大野知事に新年度の予算要望を提出しました。



4月  
統一地方選挙。  
20,205票を貰って、5期目の県議会に送って頂きました。



11月  
連合埼玉様の定期大会。近藤前会長とともに。大変お世話になりました。ありがとうございました。



4月  
初登院。これからも地域のみなさまとともに汗をかいでのまいります。



11月  
県議会のラジオ番組に出演。三遊亭鬼丸さんと対談させて頂きました。



5月  
新しい会派「埼玉民主フォーラム」12人で構成され、会派の幹事長のお役を頂きました。



5月  
立憲民主党埼玉県連の臨時大会。  
立憲幹事長に。党務もしっかりとやってまいります。



## 埼玉活性化宣言！

令和5年木村イサオの活動報告ダイジェスト。

今年もよろしくお願ひします。

これからも「命を守る。」「生活を守る。」政策に取り組みます。

**県議会  
改革！**

**埼玉県の  
医療・介護**

**地域防災力  
の強化**

**中小企業の  
活性化 安定  
した雇用**

**教育環境  
の充実！**

**マンション行政  
の充実！**



7月  
猛暑の中での知事選挙。  
大野知事を全力で応援し、2期目の当選。



12月  
一般質問に登壇。  
「埼玉うどん」を売り出すよう  
大野知事に質問しました。

# 埼玉民主 フォーラム 県議会議員 木村イサオ ACTIVITY REPORT 活動報告

南区版

2024年(令和6年) 新春版

## 県議会レポート

編集・発行  
埼玉県議会 埼玉民主フォーラム  
さいたま市南区支部  
〒336-0022 さいたま市南区白幡6-12-1-101  
TEL&FAX. 048-861-1368



今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、12月定例県議会は、12月4日に開催され、12月22日に閉会し、知事から提案された補正予算案や条例改正案など計7議案を可決・認定・同意しました。以下、12月定例県議会の主な内容です。

○補正予算の総額は、約134億円

この134億円の補正予算の主要な内容は、夏の記録的な高温を原因とした水稻の高温障害等（約5億円の被害額）により被害を受けた農業者への支援（種苗や肥料購入経費の補助）や、児童生徒の増加に対応した特別支援学校の整備（県立川口特別支援学校の教室等の増築）の為の経費等です。

また、国の補正予算成立を受け、食料品価格等の物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者を支援するため、「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく補正予算を活用し、当面対応すべき事について補正予算が成立しました。

明けましておめでとうございます。昨年4月には、県議会議員として5期目の県議会に送つて頂きました。これからも地域の皆様とともに、「いろんなご意見を頂きながら一命を守る」「生活を守る」「ために汗をかいてまいります。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 今年もよろしくお願ひ申し上げます。

### ○条例案

条例案では、困難な問題を抱える女性への支援体制を強化するため、埼玉県婦人相談センターを埼玉県男女共同参画推進センターに統合等をするための改正が決まりました。これによりワンストップで、相談者が抱える様々な困難に対応することが出来ます。

○一般質問に登壇

私は木村イサオが一般質問に登壇しました。木村イサオが一般質問に登壇しました。大野知事をはじめとする執行部に対しても、10項目の質問を致しました。以下、主な質問です。  
・県内企業の働き方改革と人手不足への対応について  
・県立高校の工アコン代への支援について  
・うどん振興について  
・県立高校の入試改善について  
・特別支援学校の環境改善とさいたま市との連携・協力について  
・デジタル教材を使った子どもの交通安全教育について  
など質問しました。良い答弁を頂いたと思っています。

新型コロナは5類に移り、日常生活に戻ってきました。今年はポストコロナに向けて、物価高対策等の生活を守るために、働いてまいります。地域のことなど

や生活のことなどを相談があれば、遠慮なくなんでもご相談ください。

2024年がスタート。

# 木村イサオ

県議会議員



### 木村イサオ プロフィール

木村 勇夫 (きむら いさお)

1967年6月20日生まれ 56歳 ひつじ年

香川県立高松高等学校

早稲田大学政治経済学部卒業

小沢一郎政治塾3期生

大型クレーンの熱血営業マン

衆議院議員高山さとし公設第一秘書

宅地建物取引主任者 マンション・管理業務主任者

現在:埼玉県議会議員として、(5期目)

埼玉県を全国的に売り込むべく奮闘中!

●常任委員会 環境農林委員

●特別委員会 人材育成・文化・スポーツ振興

特別委員 議会運営委員

営業マンから政治の道へ~木村イサオのイサオログ~

ブログ毎日更新中!! [木村イサオ](#) で検索

●連絡先 〒336-0022 さいたま市南区白幡6-12-1-101

TEL&FAX. 048-861-1368

E-mail : [web-kimura@goo.jp](mailto:web-kimura@goo.jp) URL : <http://www.pwdd.net/i-kimura/>





1月  
改選前の会派「埼玉民主フオーラム」。8人で会派を組んでいました。



予算特別委員会で大野知事をはじめ執行部に質問。

埼玉活性宣言!

令和5年木村イサオの活動報告ダイジェスト。

今年もよろしくお願ひします。

これからも「命を守る。」「生活を守る。」政策に取り組みます。



4月  
統一地方選挙。  
20, 205票を頂いて、5期目の県議会に送って頂きました。



4月  
初登庁。これからも地域のみなさまとともに汗をかい  
てまいります。



**5月**  
新しい会派「埼玉民主フォーラム」  
12人で構成され、会派の幹事長の  
お役を頂きました。



猛暑の中での知事選挙。  
大野知事を全力で応援し 2期目  
の当選。



...、近い団体様との意見交換会。50近い団体様より、様々なご意見を頂きました。



10月  
大野知事に新年度の予算要望  
を提出しました。



三遊亭鬼丸さんと対談させて頂きました。



- ・県立高校のエアコン代への支援について。  
・入試改善についてなど、10項目を質問しました。



# 埼玉民主 フォーラム

# 木村イサオ

## 県議会議員

ACTIVITY  
REPORT

活動報告

南区版

2023年(令和5年)錦織版

### 県議会レポート

編集・発行

埼玉県議会 埼玉民主フォーラム  
さいたま市南区支部

〒336-0022 さいたま市南区白幡6-12-1-101  
TEL&FAX 048-861-1368



私たち埼玉民主フォーラムは、質疑と討  
論を行い現状で条例改正案が施行される  
事や、経済的な理由で入所の申し込みが  
できない方もいる事、動きながら子育てを  
している保護者が就業時間を調整しなけれ  
ばならず働き方に影響するなど、県民生  
活に大変な混乱が生じてしまう懸念から、  
条例改正案に反対しました。

○虐待禁止条例改正案について  
今議会には、自民党県議団から「埼玉県  
虐待禁止条例改正案」が提出されました。  
本会議や委員会での質疑を通じて小学校3  
年生以下の子どもだけで公園で遊ばせたり、  
下校させたり、留守番させる等も子どもの  
放置として虐待に当たり、禁止されるとの  
事例が示されました。

9月定例県議会は、9月22日に招集さ  
れ、10月13日に閉会しました。今議会では、総額165億円の一般会計  
補正予算案や条例改正案など、議案40件  
を可決・承認・同意しました。補正予算の総額は、約165億円。主な  
内容は、高齢者・障害者施設等における新  
型コロナウイルス感染症対策の支援継続へ  
人員確保や衛生用品等のかかり増し経費)  
や、企業版ふるさと納税を活用したe-Sポ  
ーツの普及・裾野拡大 公共事業(35箇  
所)の追加等です。

また新設される朝霞児童相談所の工事費  
や、抗インフルエンザウイルス薬の備蓄等  
の議案も可決しました。

13日の本会議で可決の見込みでしたが、  
全国的にも大きく批判的に報道され、県に  
も1,000件以上の反対意見が殺到しま  
した。その後、県民の皆さまの大きなお声  
もあり、提出者から条例案を撤回したいと  
の申し出があり、13日の議会最終日に撤  
回を承認しました。

虐待から子どもたちを守る事は極めて重  
要であり、引き続き子どもたちの安全・安  
心の環境づくり、学童保育の整備や子ども  
食堂などの子どもの居場所づくりなどにも  
取り組んでいきます。

また、議会最終日には、会派として大野  
知事に、来年度予算について、162項目の要望書を提出し  
ました。

今回の県議会は、虐待禁止  
条例改正案が全国的にも注目  
され、大変な議会となりま  
したが、結果的には県民の皆様  
の声が議会を動かしたのだと  
思っています。今後とも県民の皆  
様のお声を頂きながら汗

## 9月定例県議会閉会。

### 虐待禁止条例改正案取り下げ、撤回に。

# 木村 イサオ

県議会議員



#### 木村イサオ プロフィール

木村 勇夫(きむら いさお)

1967年6月20日生まれ 56歳 ひつじ年

香川県立高松高等学校

早稲田大学政治経済学部卒業

小沢一郎政治塾3期生

大型クレーンの熱血営業マン

衆議院議員高山さとし公設第一秘書

宅地建物取引主任者 マンション・管理業務主任者

現在:埼玉県議会議員として、(5期目)

埼玉県を全国的に売り込むべく奮闘中!

●常任委員会 環境農林委員

●特別委員会 人財育成・文化・スポーツ振興

特別委員 議会運営委員

営業マンから政治の道へ~木村イサオのイサオログ~

ブログ毎日更新中!! [木村イサオ](#) 検索



●連絡先 〒336-0022 さいたま市南区白幡6-12-1-101

TEL&FAX 048-861-1368

E-mail : [web-kimura@goo.jp](mailto:web-kimura@goo.jp) URL : <http://www.pwdd.net/i-kimura/>

## 九月定例会 木村イサオ●活動報告

### 埼玉県虐待禁止条例改正案について



自民○ 民主× 公明○ 県民× 共産×

○委員会において自民党県議団により「埼玉県虐待禁止条例改正案」が提出されました。が、10月10日、自民党県議団は改正案を取り下げる」とを発表し、10月13日に開かれた本会議で議案の撤回が承認されました。埼玉民主フォーラムは以下のとおり対応しました。その経過を報じします。

○改正のポイントについて

①自宅を含めて小学3年生までの児童を放置してはならない。

②小学4年生から6年生は努力義務。(罰則なし)

③放置されている児童を見つけた県民は通告または通報義務。

○委員会(福祉保健医療委員会)での対応について

この議案については、継続審議を主張しましたが否決され、原案に対しても反対をしました。

○委員会採決での主要会派の賛否について

10月6日、埼玉県議会福祉保健医療委員会において自民党県議団により「埼玉県虐待禁止条例改正案」が提出されました。が、10月10日、自民党県議団は改正案を取り下げる」とを発表し、10月13日に開かれた本会議で議案の撤回が承認されました。埼玉民主フォーラムは以下のとおり対応しました。その経過を報じします。

○委員会での埼玉民主フォーラムが反対した反対討論について

虐待禁止条例案については、私たち埼玉民主フォーラムの小川議員が福祉保健医療委員会で行つた反対討論が分かりやすいと思いますので、以下、反対討論の内容を掲載します。

【埼玉県虐待禁止条例の一部を改正する条例案に反対する立場での反対討論】

虐待を未然に防止することについては極めて重要なことであるが、現状において、条例改正案が施行されると県民生活において大変な混乱が生じてしまうとの強い懸念を持つ。(児童の放置の禁止規定について) 本改正案では、小学校3年生までは、放置はしてはならない、いわゆる義務規定、4年生から6年生までは努力義務の規定となっているが、例えば、令和4年5月1日現在、生労働省調査結果では埼玉県内の課後児童クラブの待機児童数は1年生から6年生まで1554人となり、そのうち1年生から3年生までが660人で全体の42%なっています。このことや、入所させたくない理由で入所の申し込みできることもある。また、働きながら子育てしている親は、子どもの学校が終わり校する時間帯には仕事を終えなければなりません。さらに、雇用している事業主にとっても、条例の規定によって就業時間を調整しなければならないなど、極めて大きな混乱が生じることが想定される。

(通告・通報義務について)  
改正案では、「県民は、虐待を受けた児童等を発見した場合は、速やかに通告又は通報しなければならない」と規定されている。

現状においても、児童相談所等は、大変な業務量となつていて、新たな規定に基づく通報に対して通告・通報を受ける機関に対し、より丁寧な対応が必要である。

本条例案について、さらなる現行条例及び実態の検証が必要であり、関係機関、そして何よりも当事者、県民の声を幅広く聞くために本議会においてパブリックコメントの実施や参考人招致をするなど慎重な審議が必要であり、継続審査を提案したが否決という結果となり、現状において本条例改正に賛同することはできない。また、修正案についても本条例改正案と同様に賛同はできない。以上、民主フォーラムとしての反対討論とする。

○今後の対応について  
児童虐待については、大変重要な問題と認識しており、民主フォーラムとしても、今後プロジェクトチームを立ち上げ、子どもを取り巻く当事者の方々の声を聞き、子育て環境の改善をして子育てしやすい埼玉県にしてまいります。

#### ご意見欄

埼玉県や南区の事等、ぜひお気軽にご意見をお寄せください。

FAX : 048-861-1368 E-mail : web-kimura@goo.jp

来年度の予算に関する政策提言を大野知事に対して行いました。

#### 知事へ政策提言

